

平成31年度開設予定大学一覧

1 専門職大学を設置するもの 1校

平成30年10月

区分	大学名	学部・学科等名	入学定員 (人)	位置	設置者	附帯事項	備考
私立	高知リハビリテーション専門職大学	リハビリテーション学部 リハビリテーション学科 理学療法学専攻 作業療法学専攻 言語聴覚学専攻	70 40 40	高知県土佐市	学校法人 高知学園	<ul style="list-style-type: none"> ・設置の趣旨・目的等が生かされるよう、設置計画を確実に履行すること。また、学術の中心として広く知識を授けるとともに深く専門の学芸を教授研究するという大学の目的、さらに専門性が求められる職業を担うための実践的かつ応用的な能力を展開するという専門職大学の目的に照らし、開設時から充実した教育研究活動を行うことはもとより、その水準を一層向上させるよう努めること。 ・作業療法学専攻における「福祉」を冠する展開科目については、科目の概要及び科目区分を踏まえた科目名称に改めること。 ・「マンガ基礎実習」については成績評価方法が課題提出のみとなっているため、授業の到達目標を適切に確認する評価方法を設定すること。 ・臨床実習の成績評価について、筆記試験に加え、口頭試問も踏まえた実技試験を実施すること。また、実習施設の指導者の評価を参考とするのは差支えないが、単位認定する際の成績評価は大学として行う必要があるため、シラバスの成績評価方法は適切に改めること。 ・各専攻の必修科目である臨床実習Ⅲを履修するための要件としている「客観的臨床能力試験(OSCE)」の位置付けや内容については、履修要項や学生便覧等で明確に記載して履修指導を行うこと。 ・展開科目について、専任教員の配置の充実を検討しつつ、人材育成の目的とする職業分野において創造的な役割を果たすために必要な能力を育成するという展開科目の目的を踏まえ、更なる充実に努めること。 ・教員の補充を必要とされた1授業科目については、科目開講時までに専任教員を充足すること。 ・学科長や一部の専攻長に講師を充てているが、学科長等は他の教授等を指導して教育研究を運営するマネジメントの要となるため、教育研究に十分な経験を積んだ適切な職位の専任教員に改めること。 ・完成年度前に、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想について検討すること。 ・本学は各専任教員の研究室が個別に整備される計画であるが、今後も教員が研究するための実験研究室なども含めた研究環境の充実に努めることが望ましい。 ・学生が教育研究を行なう上で外国の文献に触れる機会を担保するため、電子ジャーナルを充実することが望ましい。 ・事業活動支出に対する教育研究経費の割合が同系統の大学等を設置する学校法人に比べ低く、また、完成年度においてさらに比率が低下していることから、教育研究条件の充実向上に向けた取組について検討すること。 	<p>遵守事項</p> <p>遵守事項</p> <p>遵守事項</p> <p>遵守事項</p> <p>遵守事項</p> <p>遵守事項</p> <p>遵守事項</p> <p>遵守事項</p> <p>助言事項</p> <p>助言事項</p> <p>助言事項</p>
計	1校	1学部 1学科	150	認可申請に伴う、既設大学等の入学定員の変更状況			